

平成 20 年度第 1 回審議会会議録

1 開催日時

平成 20 年 9 月 26 日（金）午後 1 時 30 分～午後 3 時 55 分

2 開催場所

花巻市花城町 9-30

花巻市役所 3 階 議会委員会室

3 出席者

（委員）

佐々木(典)委員、晴山委員、菅委員、小原(史)委員、薄衣委員、佐々木(政)委員、小原(良)委員、岩渕委員、佐藤委員、穂高委員及び高橋委員

（市・事務局）

大石市長、大山地域振興部長、高橋男女共同参画推進室長、高橋同室長補佐及び岩間副主任主査

4 議題

- (1) 役員の選出について
- (2) 花巻市男女共同参画推進事業（平成 19 年度実施事業）について
- (3) その他

5 議事（要旨） ※議事に先立ち、委嘱状交付を行った。

(1) 役員の選出について

- ・ 会長に佐々木(典)委員、副会長に晴山委員を互選した。

(2) 花巻市男女共同参画推進事業（平成 19 年度実施事業）について

花巻市男女共同参画基本計画に基づく平成 19 年度事業について、その実施内容と男女共同参画の視点に関する事業担当課の自己チェック内容を事務局より説明した。その際に出された意見及び質問は次のとおり。

- ・ 事業対象者の数値把握が不十分。目標を明確にすることが必要。
- ・ 心の変化を評価することも重要。
- ・ 幹事会はどのようなものか。
 - 各部（機関）から 1 名程度を選出。偏りが出ないように、年齢・性別を考慮し、指名している。
- ・ 花巻市の特別職及び部課長職における女性の割合はどの程度か。
 - 特別職及び部長職に女性はいない。課長職は 95 人中 4 人が女性である。
- ・ 市役所における意思決定機関への女性登用をまず行うことが必要。
- ・ 家族経営協定の普及を図るためにも、男性の農業委員が家族経営アドバイザーになり

男性農業者の理解を得る努力をした方が良い。

- 昼食会のような高齢者福祉に関する事業は規模を縮小せずに、今後も実施していただきたい。将来的には配食サービス事業も考慮願いたい。
- 社会体育館のトイレはオストメイト対応となっているのか。
 - 対応していない。一般的な身障者用トイレのみの設置である。
- 女性の登用率を上げることも重要だが、男性も含めて「適切・適任」という観点で選任しているかが重要。
- 地域コミュニティ会議の役員への女性登用について、市がもっと関与（指導）すべきではないか。
 - 振興センターの局長会議において女性の登用促進について依頼しており、徐々にではあるが、女性役員が増加してきている。
- 子育て中の母親が参加できるよう、講座の開催時間や託児について工夫するべき。
- 市内企業における男性の育児休暇取得の現状はどうなっているか。
 - 把握していない。各種実態調査の実施が必要であるとの認識はある。
- 男性の育児休暇（休業）の実態把握が必要。進んでいないのであれば、その原因を究明し、行政として援助することも必要。
- 審議会等は、その内容に対し誰が適任かという視点で委員を選任することが何よりも大切ではないか。そういう視点も含めたガイドラインとする必要がある。
- パートナースhip創造講座の出席者はどれくらいか。
 - 推進員等関係者を除いた参加者は、花巻地区 17 名、大迫地区 23 名、石鳥谷地区 11 名、東和地区 11 名となっている。
- 周産期医療の確立に向けた取り組みの現状は。
 - 市内の現状は、まずもって小児科医、産婦人科医を確保することが重要課題となっており、残念ながら周産期医療にまで手がまわらない状況にある。

(3) その他

○意見書の提出について

本審議会において出された意見のほか、FAX等で意見を聴取し、その内容を意見書案として取りまとめ、文書送付による確認を行ったうえで、審議会意見として市長宛提出することとした。

6 その他

- 第 2 回審議会を 1 月中旬から 2 月下旬に実施することとした。
- 平成 20 年度花巻市男女共同参画推進フォーラム（11 月 15 日開催）への参加案内を実施。

7 傍聴

傍聴者なし